

PSLX 技術部会 Adhoc 会議

OASIS PPS-TC F2F (Face-to-Face) meeting 合同会議

日時：平成21年4月16日（木）14:00～18:00

場所：（財）製造科学技術センター 第1会議室

（東京都港区虎ノ門3-11-15 SVAX-TTビル 3階）

交通：地下鉄：神谷町、虎ノ門、御成門の各駅から10分以内

詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://www.mstc.or.jp/map/map.html>

議題

- (1) 前回議事録確認
前回議事録を承認した。
- (2) コメント対応
コメントについて審議した。
- (3) 投票スケジュール
 - ① 現時点バージョン(パート1：改訂1、パート2：改訂4、パート3：改訂4)を英語化する。(5月末)
 - ② 英語の内容をメールでレビュー(5月末)
 - ③ 委員会投票をOASISに依頼する。(ASAP)
 - ④ 委員会投票実施(6月中)
 - ⑤ パブリックレビュー(60日)(8月末まで)
 - ⑥ 国内のOASISメンバーに根回し(9月末まで)
 - ⑦ OASISに投票を依頼(9月)
 - ⑧ 投票実施(10月)
- (4) 報告事項
 - ① 海外からの問い合わせ
 - ② DMS 展向け開発状況
- (5) その他
メンバーシップ追加
福市良次 (Ryoji Fukuichi/ fr@memdb.org)
小松昭英 (Shoei Komatsu /)
加藤潤三 (Junzo Kato / jkato@y5.dion.ne.jp)
- (6) 次回の予定
6月25日14:00～15:00 (コアタイム)

場所：東京ビックサイト（APSOM の出展ブース）

コメント（審議用）

1. 実装プロファイルの識別において、該当する業務ドキュメントの指定(name 属性)とその利用形態(option 属性)を設定するが、option 属性の設定が現在必須となっている。これは任意とすべき。
→承認された。
2. パート2、パート3において、各属性の候補値を PPS で指定する場合、それらの値が大文字、小文字の使い方が統一されていない。たとえば、Add, Change, Get などは先頭のみ大文字だが、それ以外の多くはすべて小文字となっている。先頭のみ大文字、それ以外は小文字で統一すべき。（省略語2文字は除く）
→承認された。
3. パート2において、Property 要素の中で条件を指定する場合の GE,LE,GT,LT,EQ,NE が明示的に仕様で規定されていない。仕様書の中でその利用方法を記述すべき。
→一部修正の上で承認された。
“・・・のいずれかを設定してください。”を、“・・・のいずれかを設定可能としてください。”に変更。
4. Web サービスで PPS 対応の SOAP メソッドを用意する場合に、標準コンポーネント側としては、名前空間をあらかじめ規定したい。その場合に、Web サービス本来のサービスの識別の主旨から反するのではないか？
→利便性を考えた場合に、共通コンポーネント等により、Webservice の同一名前空間をもつサービスが物理的に複数のサイト（企業）で提供されていることは意味がある。また、グローバルにサービスを識別するためには、location 属性を利用できる。したがって、webservice.prls.org/Request というサービスは、PPS によって複数サイトで提供かのであることを認めることとした。

以上